

研究協力をお願い

昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、佐々総合病院、南町田病院、戸塚共立第一病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大腿骨頭壊死症に対する Mayo conservative hip system を用いた人工股関節全置換術の成績

1．研究の対象および研究対象期間

2003年1月1日から2022年7月31日に昭和大学藤が丘病院整形外科で Mayo conservative hip system を用いた人工股関節全置換術の手術を行った患者さん。及び昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、佐々総合病院、南町田病院、戸塚共立第一病院で術後のフォローアップを受けている患者さん。

2．研究目的・方法

比較的若年の方に多く発生する大腿骨頭壊死症では、関節温存治療の適応がない場合は治療法として人工股関節全置換術が選択されます。若年の方の場合、将来再置換術が必要となる可能性を考えて、可能な限り自身の骨を残す目的で short stem が選択されます。本研究の目的は Short stem の1つである Mayo conservative hip system の成績を調査し、その有効性を検討することです。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年12月31日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、既往歴、原因疾患）

臨床検査項目（股関節単純X線写真/股関節CT）臨床スコア（JOA score）

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学 整形外科 氏名 西 正智

分担研究者 研究機関名 昭和大学 整形外科 氏名 工藤理史

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部整形外科学講座）氏名：西 正智

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8543